

【大学間協定留学】 留学近況報告書

記入日	2024年 11月 3日
留学先大学	エトヴェシュ・ロラード大学 (日本語名) Eötvös Loránd University (現地言語名)
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している (以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名：人文学部 現地言語での名称：Faculty of Humanities <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他：
留学期間	2024年9月～2025年1月
明治大学の所属学部等 ※学部・学科・研究科・専攻等	国際日本学部
学年 ※出発時の本学での学年	4年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

4年生の留学の場合、恐らく就職活動を一通り終えてからの渡航になるので、留学先で達成したいことや留学後になっていたい自分のイメージが明確にないと、目的意識の喪失で留学生活が苦しくなると思う。留学後に到達したい言語スコア、資格等々目標は必要。

自炊の練習をしておけばよかったと思った。味気のないパスタばかりを食べる生活は地味にストレスが溜まる。日本食のレパートリーがあれば、他国から来た学生に振る舞うこともできる。また、必ず日本食が恋しくなるので日本の調味料や食料の持参をお勧めしたい。私は過去の留学体験記を参考に、焼肉のたれ、インスタント味噌汁、レンチン白米等々を用意した。現地で購入も可能だがかなり高額。カレーも持ってくるべきだったと後悔している。

どの国へ留学する場合も共通して言えることだが、留学先の歴史や社会構造についてはある程度を知識を得ておくべきだと思う。ハンガリーは支配されていた歴史を長く持つ国であり、知れば知るほど深みがある国でもある。独立までにどのような経緯があったのか、現代で他国とはどのような外交政策をとっているのかなど、知っていれば観光客とは違う角度から国が見えてくると思う。

II-1. 留学のための渡航前手続き（留学ビザ） ※詳細に記入して下さい

ビザの種類：D-type	申請先：ハンガリー大使館
ビザ取得所要日数：1ヶ月半 (申請してから何日/何週間要したか)	ビザ取得費用：無料
1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？ また、どのように手配しましたか？	
ビザ申請用紙、パスポート原本、証明写真、明治大学からの推薦状、受け入れ大学からの入学許可証、銀行残高証明書、海外旅行保険加入証明書、滞在先証明書、保証人のパスポートコピー、返送用レターパック	
2. 具体的な申し込み手順を教えてください。	
ビザ申請に必要な書類を大使館 Web サイトを参考にして集め、オンライン上で申請予約。予約した日時に大使館に赴き、必要書類を提出後、1ヶ月ほどで学生ビザを対面か郵送で受け取ることができる、	
3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？	
面接なし	
4. ビザ取得に関して困った点・注意点	
受け入れ大学からの入学許可証がなかなか送られて来なかったため必要書類が揃わず、当初の予定よりビザ申請が遅れたこと。さらに、大使館にて書類を提出した際には申請から1ヶ月でビザを受け取れるとのことだったが、実際は混み合っていたのか1ヶ月半ほどかかり、ビザを受け取れたのは出発の3日前だった。相当ヒヤヒヤするので必要書類が揃い次第、即座に大使館予約が必要。(最悪ビザなしでの渡航も可能だが、現地についてからなかなか苦労するので、国内で取得しておくべき)	
II-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）	
その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送等）。	
留学中に海外旅行を検討している場合、相応の資金準備は必須。アルバイト頑張る。 少なくとも私が入寮した寮は、布団カバーや調理器具、食器などは一切なかったので、日本から持参するか、それとも現地で購入するのか検討が必要。寮のサイトをよく見て、何を持っていくのかよく考えておくと後悔しない。 手数料の少ないクレジットカードを用意しておく。銀行開設は手間なので、一学期間の留学では開設しない学生がほとんど。	

Ⅲ. 現地到着後のなぐれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	中国東方航空				
航空券手配方法	中国東方航空公式サイト (サイトの使い勝手は最悪だが、フライト自体はFSCらしく快適。何より安い。中国系航空会社を利用する場合、中国国内をトランジットするとGoogleやLINEといったサービスが規制対象らしく、一切利用できないので注意が必要) ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入				
大学最寄空港名	リスト・フェレンツ空港	現地到着時刻	8:00		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の 出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の 出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input checked="" type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他 ()
移動の所要時間	1時間				
空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等 空港から市内へ出るためのシャトルバス(100E番バス)					
大学到着日	9月1日 時頃				
2. 住居について					
到着後すぐに住居 入居できましたか?	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方: 月 日から入居可能だった。			
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他 ()				
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他 ()				
ルームメイト	<input checked="" type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他 ()				
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他 ()				
住居の申込み手順	入学許可証受領後、大学側からメールで案内がある。				
住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか?トラブルはありましたか?					
入寮さえできれば、大きな問題はない。					
3. 留学先でのオリエンテーションについて					
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった				
日程	9月2日~9月6日				
参加必須ですか?	<input type="checkbox"/> 必須 <input checked="" type="checkbox"/> 任意参加				
参加費用は?	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料 (金額:)				
内容と様子は?	ウェルカムセレモニー・各学部や専攻の紹介・履修登録に関する説明・滞在許可証取得の説明・留学中のストレス対処法ワークショップなど				
留学生用 特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった				
授業開始日	9月9日から				

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて	
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？ いつ、どこで、方法は？ 日数、料金は？ トラブルは？	日本でビザを受領した場合、入国から 30 日以内に滞在許可証の取得が必須。手続きは大学がしてくれるので、受け取りのみ各自で行う。受け取り場所等の案内は大学からメールがある。無料。
2. その他現地でした手続きは（健康診断、予防接種等）？ いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？	特になし
3. 現地で銀行口座を開設しましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	開設していない
4. 現地で携帯電話を購入しましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	esim。Ubigi というサービスを利用。5GB で月 1300 円。
V. 履修科目と授業について	
1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> 出発前に（ 月 日頃） <input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 志願書類に記入して登録 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他（ ）
	<input checked="" type="checkbox"/> 到着後に（ 月 日頃） <input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 国際オフィス等の仲介 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他（ ）
登録時に留学生として優先されることはありましたか？	<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった
優先が「あった」方はどのように優先されましたか？	
優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？	この大学の履修登録は 3 段階に分かれている。1 段階目は、ポイントという謎制度で、所持ポイントが多い学生から希望の授業に登録することができる。2 段階目は、早い者勝ちで、文字通り早く授業に登録した学生から履修確定が可能。この 2 つの期間終了後は、各自が好きに履修登録できる。
2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？	学期の開始までは自由に履修変更が可能。履修登録期間終了後も、授業が自分にあっていないと感じた場合、削除が可能、追加は不可。概ね希望通りの履修を組めている学生が多い印象。

Ⅵ. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入

	月	火	水	木	金	土	日
5:00							
6:00							
7:00							
8:00	起床	起床	起床	起床	起床	起床	起床
9:00							
10:00	授業		自習			観光等	観光等
11:00	授業	授業	自習				
12:00	授業	授業	自習	授業	遊んだり		
13:00	自習	授業		授業			
14:00	自習	自習		授業			
15:00		自習		授業			
16:00				自習			
17:00							
18:00	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食		
19:00						夕食	夕食
20:00							
21:00							
22:00							
23:00							
24:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

Ⅶ. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般について等、自由に書いてください。

大学

エトヴェシュ・ロラード大学はハンガリーで最も偏差値が高い大学らしく、全体的に授業のレベルが高い。ついていくのが大変ではあるが、学び甲斐もたくさんある。世界中から学びにきた多様なバックグラウンドを持つ学生が在籍しており、学生との交流を通じて、多様な価値観や文化の違いを知ることができる。

寮

私が生活している寮は決して快適とは言いがたいが、昨今の円安や物価高から鑑みるとかなり家賃が安く、ありがたい。

寮内でのパーティー等交流も多いので、海外から来た友達をたくさん作りたい人には素晴らしい環境。

衛生面は求めてはいけない。入寮した時点では足りないものだらけなので、多くの学生が調理器具や寝具をIKEAで調達している。キッチン各フロアに1つで、時間によってはかなり混み合う上に決して衛生的ではないので、自室に卓上IHを導入している学生もいる。私はキャンプクッカーを持参。

ハンガリーは食べ物など、基本的な物価も安く、日本と大きく変わらないのが大きな魅力。

https://www.csoma.elte.hu/?page_id=542

旅行

ヨーロッパの中央に位置している、というハンガリーの立地もあって海外旅行にも便利。当然日本から赴くよりもはるかに安く、タイミングによっては往復数千円でヨーロッパ諸国を訪れることができる。シェンゲン協定国なので、入国審査が免除になる国も多くありがたい。バスや鉄道、飛行機といった多様な手段を利用できる。ただ、ユーロ圏は恐ろしく物価が高い。ハンガリーの物価が安いおかげで一度国を出ると全てが高く感じる。恐ろしい。

ハンガリー

「ドナウの真珠」と呼ばれるだけあり、街並みは美しく、ドナウ川沿いから見る夜景は特に素晴らしい。

西欧に比べると華やかさに欠ける印象を持たれるかもしれないが、訪れれば必ず好きになる国だと思う。

自分が生活しているブダペストは首都ではあるが、他の欧州地域に比べると観光客等も多くないので、穏やかで治安も良く、暮らしやすい街だと感じている。

また主言語はハンガリー語ではあるが、少なくともブダペスト市内では、ほぼすべての場所で英語が通じる。

意欲があれば、留学生用のハンガリー語授業の履修も可能。陽気な人が多く、日本人に好意的な方も多い。